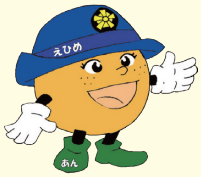


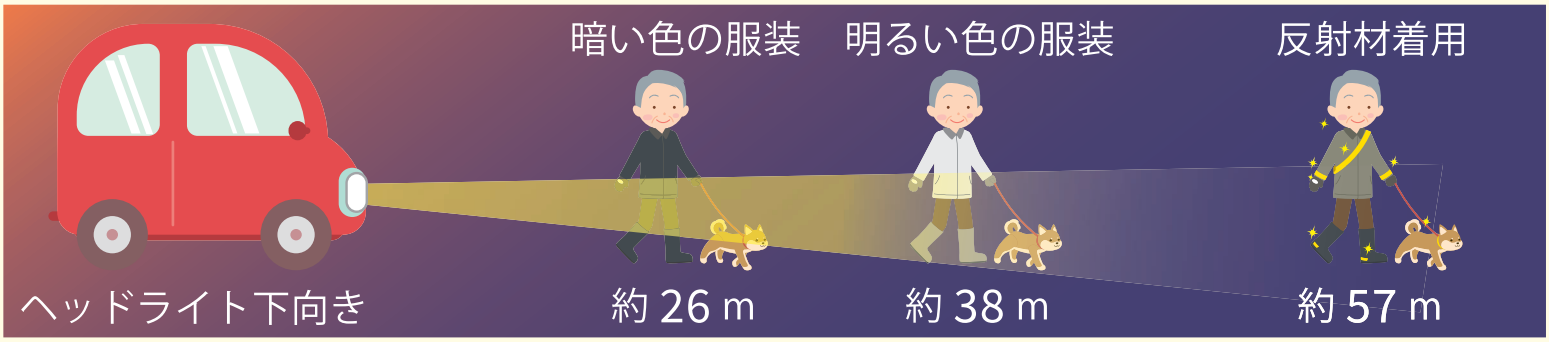
交通安全対策

内容をよく読んで裏面のクイズに挑戦してみよう！



夕暮れ時から反射材やライトを身につけましょう！

道路を横断するときは、横断歩道を利用しましょう





前を見て！緊張感を持って運転しましょう！

一瞬の気の緩みが重大な事故につながります



ながらスマホは止めて！



ボーッと運転しない！



前をよく見て！



ルールを守って思いやりを持った運転をしましょう！

人も車も自転車も、交通ルールを守って事故防止



あおり運転は止めて！



気持ちに余裕を持って
運転しよう！



飲酒運転は絶対にしない！

愛媛県警察

交通安全クイズ

第１問

夜、ドライバーからもっともよく見える歩行者は？

① 反射材着用
② 暗い色の服装
③ 明るい色の服装



第２問

時速60kmで走行中に歩行者を発見して、車が止まるまでの距離は？

① 約 5 m
② 約 30 m
③ 約 100 m



第３問

横断歩道を横断しようとする歩行者がいるときに、ドライバーが取るべき行動は？

① そのまま通過する
② 必ず一時停止する
③ クラクションをならす



第４問

自転車に乗るときは、ヘルメットを着用するべきか？

① 子どもは着用する
② 着用しなくてもよい
③ 大人も子どもも着用



第５問

自転車は飲酒運転をしてよいか？

① ○
② ×







最後に答え合わせで
確認しよう！
全問正解できたかな？

答え合わせ

第１問　①　反射材着用
反射材を着用することで、ドライバーが歩行者に気づけるタイミングが早くなります

第２問　②　約 30 m
夜は明るい服装でも、ヘッドライト下向きのドライバーが歩行者に気づくのは約 38 m 手前です
路面状況によっては間に合わない可能性もありますので反射材やライトを身につけて命を守りましょう

第３問　②　必ず一時停止する
横断歩道は歩行者が優先のため、横断歩行者妨害は道路交通法違反となります

第４問　③　大人も子どもも着用
自転車利用者のヘルメットの着用は、年齢に関わらず 2023 年 4 月 1 日から努力義務化されています

第５問　②　×
お酒を飲んで運転することは、非常に危険です
自動車の場合と同じく飲酒をした後に自転車を運転してはいけません